

## ケアセンターけやき

症 例 概 要 利用者 : ご夫妻 ( 夫 : 80代・要介護3 妻 : 80代・要介護3 )  
利用期間 : 令和3年10月～現在  
既往歴 : 夫 : 認知症、頰椎症、脊柱管狭窄症、 妻 : 認知症、骨粗鬆症、腰  
椎圧迫骨折

経 過 : 2年前まで夫婦お二人で暮らしていたが、夫婦ともに認知症を発症し、お二人での生活が困難になり、娘家族と同居を開始される。同居家族は仕事のため、日中の介護が困難であり、またコロナ禍で外出も控えていたため、夫婦で1日中寝たり、起きたりの生活で、認知症も進行し、筋力低下も顕著で歩行にも支障が出てきていた。身なりにもあまり気を遣わず、いつも同じ服で、髪も手入れされていない状況であった。ご家族の介護疲れもみられ、介護負担軽減とお二人の生活リズムの立て直しのために、週2回ご夫婦でのデイサービスご利用開始となった。

### 内 容

---

令和3年10月より、上記の理由で週2回デイサービスの利用開始となりました。

利用開始時は、緊張もされており、表情にも硬さが見られていました。久々の外出であり、お二人とも歩行にふらつきが見られ、特に妻の方は、脇を支えるなど、介助が必要な状況でした。初回ご利用時に、髪の毛がお二人ともお手入れされていない状態が気になり、お二人に散髪を勧め、了解を得られたので、ご家族に相談し、すぐに連携の取れる、訪問理容に繋げることができました。2回目の通所の際には、散髪された姿で来所され、職員たちから、「綺麗になりましたね、素敵になりましたね」とお声をかけると、ご本人たちも満足そうな表情をされていました。また入浴に関して、ご家族も介入が余りできていない状況でしたので、初めは異臭等もございましたが、通所の際は毎回入浴ができており、異臭もなくなり、お二人とも清潔が保て、特に夫の方は今はお風呂を楽しみにされています。歩行に関してもリハビリで介入し、少しずつ安定してきております。また、レク活動にも参加を促し、参加をされています。デイの利用が安定することで、活動性の向上につながり、廃用症候による症状を改善でき、お二人の生活リズムが少しずつ改善され、何よりもお二人の表情がとても生き生きとし、笑顔も多く見られるようになりました。ご夫婦で今後も支えあいながら、楽しい思い出をこれからもたくさん作っていただきたいと思います。